



佐野厚生農業協同組合連合会

## 地域医療支援病院 佐野厚生総合病院 地域医療連携室たより



病院長 村上 円人

連携医療機関の皆様、こんにちは。病院長の村上でございます。

唐澤山神社の花詣・三の丸跡の藤棚は満開です。甘い、優しい香りに品格を感じ、癒やされます。

4月に佐野市医師会・病院連携協議会を開催し、佐野市における2025年地域医療構想に向けて、回復期病床の絶対的不足が喫緊の課題であることが議論されました。佐野市内で急性期から慢性期の医療を完結するためには、それぞれの医療機関が回復期病床を増やす努力が求められています。これに対して、当院は5月の会議において、来年4月までに休床中の1病棟を、回復期リハビリテーション病棟としてオープンすることが決まり、準備に入りました。

当院は4月からへき地医療拠点病院に指定され、野上診療所の診療が始まりました。順調な滑り出しとなり、関係者に感謝申し上げます。訪問診療も在宅看取り率が、80%以上となっております。呼吸器外科の手塚副院長が野上診療所の指定管理者となり、訪問診療科の東澤部長とともに、奥佐野の医療をリードしてまいります。

第694回日本内科学会関東地方会の腎臓内科部門において、林英之Drと星健太Drが、奨励賞・指導医賞を受賞いたしました。本年度は内科専攻医が10名と過去最多となるなど、各部門の若手スタッフが増えて、熱く活躍しております。

今後も、医師会、地域の医療機関、行政と連携し、コミュニケーションを密にして、力を合わせて頑張ってまいります。宜しくお願いいたします。



Marohito Murakami

### 【対応時間】

### 地域医療連携室

- ・ 月曜～金曜 8:30～19:00 0283-22-5222 (代表)
- ・ 第1・3・5土曜 8:30～12:45

FAX 0283-22-8982

E-mail: [renkei@jasanoko.or.jp](mailto:renkei@jasanoko.or.jp)<http://jasanoko.or.jp/link-up.html>

- 上記以外は救急センター対応 0283-22-5222 (病院代表)

< 日本内科学会・腎臓内科部門 >  
林英之Dr.が奨励賞・星健太Dr.が指導医賞  
受賞！！

2024年3月16日東京国際フォーラムで開催されました「第694回日本内科学会関東地方会」の腎臓内科部門において、当院の林英之Dr.と星健太Dr.が、奨励賞・指導医賞を受賞いたしました。

血清シスタチンCが腎後性腎不全の診断および治療に有用であることを示した新しい知見です。血清のCrとシスタチンCの乖離（血清Cr増加、シスタチンC正常）は、予後良好の腎後性腎不全を示唆し、実臨床で有用なことを報告したものです。

今回の発表に伴い、当院では血清シスタチンCの院内検査を2024年2月から導入し、AKI（急性腎障害）初診時診断の検査項目に加えました。



## 手塚憲志 副院長就任のご挨拶



副院長  
呼吸器外科主任部長  
てつか けんじ  
手塚 憲志

2024年4月から副院長に就任した手塚です。私は自治医大栃木県出身でへき地勤務として27年前に飛駒診療所（当時は田沼町）所長として2年、22年前に氷室診療所（こちらも当時は葛生町）所長として1年勤務しました。月日の経つのは早いもので診療所時代に生まれた子供たちも現在大学生となっております。本年度から当院もへき地医療拠点病院に指定され野上診療所のサポートを行っております。私は指定管理者として関わってまいります。

呼吸器外科は現在堀切Drと2名体制で診療しております。私は自治医大、自治医大さいたま医療センターなどで准教授として数千件の手術に関わってきました。佐野厚生総合病院も胸腔鏡、手術支援ロボットダヴィンチも揃えており、大学と変わらない手術が可能です。現在週3件程度の手術を行っております。大学病院と較べ早めに手術を組めることも多いので、大学から紹介も多くなっております。これからもよろしくお願いいたします。



# へき地医療拠点病院に指定

佐野厚生総合病院は2024年4月より『へき地医療拠点病院』の指定を受け、佐野市の医療資源少数地域（野上診療所および常盤診療所）へ医師派遣を行うことで当該地域の医療の充実に努めます。

## へき地医療体制 へき地医療従事者（医師派遣）および診療曜日の状況

医師氏名	派遣医師の診療科	派遣先診療所	診療曜日
東澤 俊彦	内科	野上診療所	月曜日
清水 彩	内科	常盤診療所	火曜日
野村 藍菜	内科	野上診療所	金曜日
木佐美 祥	産婦人科	野上診療所	第1・3・5木曜日
田村 亜理沙	産婦人科	野上診療所	第2・4木曜日

## 『第12回 佐野市医師会・病院連携協議会』

2024年4月16日（火）に『第12回 佐野市医師会・病院連携協議会』を開催いたしました。

**テーマ：地域医療構想と医療施設間連携について**  
佐野市医師会、佐野医師会病院、佐野メディカルセンター、佐野厚生総合病院の主要なスタッフが参集し、活発な意見交換がなされました。

両毛地区には絶対的な回復期病床不足の課題があります。実際、当院の急性期医療終了後の回復期患者が転院までの待機日数が長期化し、その結果、急性期病床満床による紹介患者・救急患者のお断り数が増加していることについての、プレゼンがありました。地域の回復期病床不足は深刻な問題で、高齢化が進む中、地域の回復期病床需要が増加し、当院の満床による救急車お断り数の増加が予想されます。

今後も、当協議会で地域の課題について建設的な議論を行い、行政や市民から求められている各々の役割を認識し、佐野市の地域医療構想の成熟に繋がることを願っております。

## 慶應 消化器内科学教室 金井隆典教授の講演会開催！

2024年4月17日（水）慶應義塾大学医学部内科学（消化器）金井隆典教授による特別講演『IBD Forum in Sano』が開催されました。

済生会宇都宮病院の田原利行内科学診療部長の基調WEB講演もあり、栃木県の広域の関係者が参加しました。院内外より50名ほどの参加となり、大盛況の講演会となりました。



**IBD Forum in Sano**

日時 2024年4月17日（水）19:00～20:30

会場 佐野厚生総合病院 3階 会議室①+②  
〒368-8505 佐野市常盤野 1-7-2 TEL:0283-22-5222  
ハイブリット形式（Teamsによる配信）

program

講演会 岡村 幸重 先生 佐野厚生総合病院 副院長 消化器内科主任医師

基調講演 19:00～19:30  
『潰瘍性大腸炎におけるステロイドの使い方と注意点』

講演 田原 利行 先生 済生会宇都宮病院 内科学診療部長

特別講演 19:30～20:30  
『腸内細菌から始まる腸脳相関』

講師 金井 隆典 先生 慶應義塾大学医学部 内科学（消化器）教授

【申込受付期間】 2024年4月15日（月）～2024年4月16日（火）まで  
【申込受付URL】 <https://forms.office.com/e/W5x04nG6c>  
【申込】 申し込み後7日以内受付 高出席費  
申込 0283-225222（TEL） [info@imo.kita-nagasaki.com](mailto:info@imo.kita-nagasaki.com)

共催 慶應義塾大学  
協賛 佐野厚生総合病院 済生会宇都宮病院 内科学（消化器）教授  
【日本医師会公認医療機関】 CC-54 産品費等（1単位）・12施設併席（0.5単位）

## 泌尿器科外来よりお知らせ

2024年6月より泌尿器科の **火曜日** と **木曜日** の外来を開始します。

※ただし、手術日となりますので受付時間は 10：30 までとなります。

当院泌尿器科におきましては、予約制を導入しております。

各医療機関より地域医療連携室を通してご予約いただけますので、ぜひご利用ください。ご紹介お待ちしております。

## 連携登録医療機関数

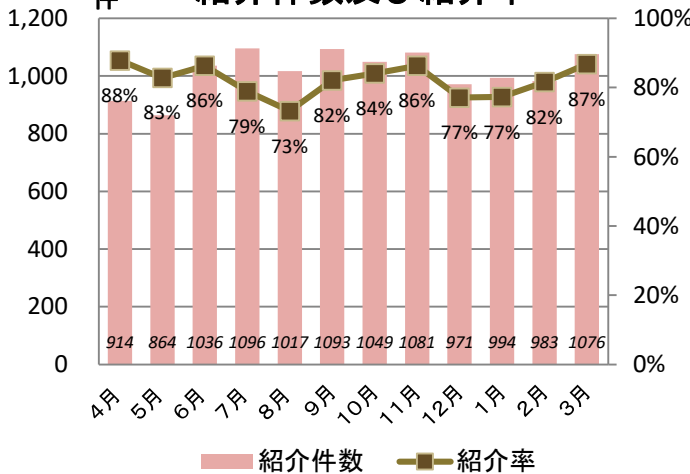
医療機関数		歯科医療機関数	
佐野地区	73	佐野地区	55
足利地区	42	足利地区	25
栃木・小山地区	30	栃木地区	1
館林・邑楽地区	45	館林・邑楽地区	—
太田	6	太田	—
合計	196	合計	81
2024年6月1日現在		277施設	

## T連携・登録医療機関数

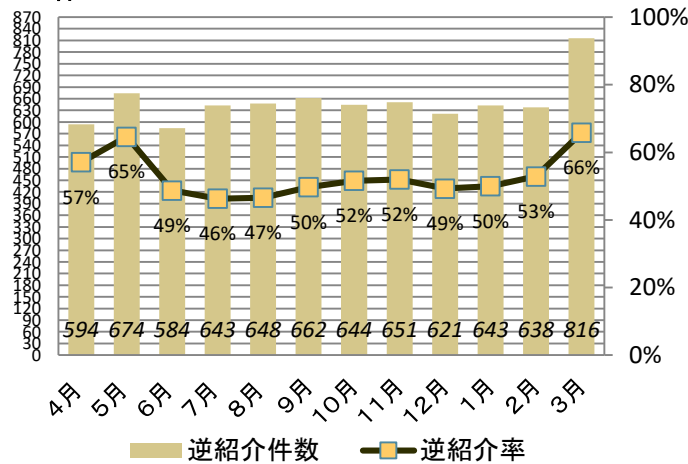
医療数	
館林・邑楽地区	3
足利市	3
小山市・下都賀郡野木町	2
2024年6月1日現在	

## 2023年度 月別紹介・逆紹介率

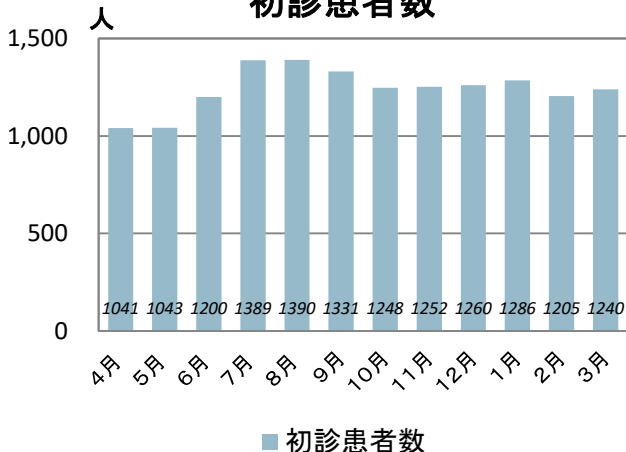
### 紹介件数及び紹介率



### 逆紹介件数及び逆紹介率



### 初診患者数



## 地域医療連携室から一言

いつも大変お世話になっております。すっかりサッカー漬けのK・Yです。突然ですが、今季JFLに昇格した栃木シティFCというクラブチームをご存じですか。私ごとですが、熱狂的なサポーターです。

昨年の全国地域サッカーチャンピオンズリーグで優勝し昇格したのですが、終了の笛が鳴り響いた歓喜の瞬間は今でも忘れられません。高みを目指してチャレンジする選手達の姿勢、それをサポートするスタッフの方々にとても心打たれました。

私たち医療もチームプレーです。何事にもチーム一丸となり、取り組んでいけたらと思っています。これからもよろしくお願いいたします。